



1. マーケット・レート

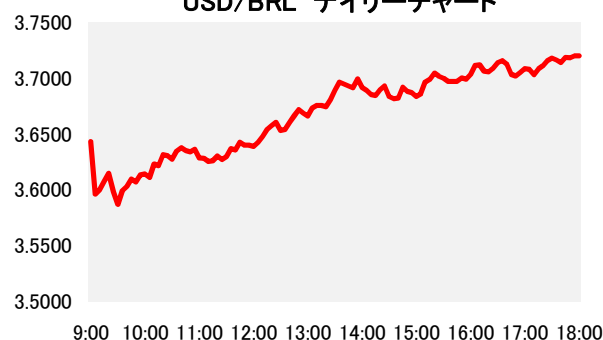
			10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	10月29日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6950	3.7330	3.7050	3.6420	3.7200	+0.0780
	BRL/JPY	Spot	30.430	30.060	30.34	30.72	30.21	-0.51
	EUR/USD	Spot	1.1472	1.1392	1.1374	1.1403	1.1373	-0.0030
	USD/JPY	Spot	112.43	112.23	112.43	111.89	112.38	+0.49
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.628	6.654	6.739	6.670	6.612	-0.058
	Future	1Year(p.a.)	7.197	7.212	7.272	7.189	7.144	-0.045
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.700	3.711	3.722	3.613	3.400	-0.213
	USD	1Year(p.a.)	3.888	3.886	3.838	3.694	3.659	-0.035
株式	Bovespa指数		85,300.06	83,063.56	84,083.50	85,719.88	83,796.71	-1,923.17
CDS	CDS Brazil 5y		210.80	216.54	212.33	207.00	210.67	+3.67
商品	CRB指数		194.969	194.467	194.790	195.506	193.421	-2.08

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

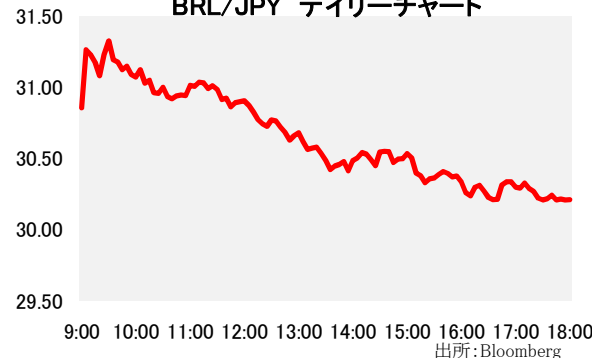
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
基礎的財政収支	-22.0b	-24.6b	-16.9b
Nominal Budget Balance	-62.0b	-39.2b	-76.9b
純債務対GDP比	51.80%	52.2%	51.2%
(米)個人所得	0.4%	0.2%	0.3%
(米)個人支出	0.4%	0.4%	0.3%
(米)PCE \uparrow (前月比)	0.1%	0.2%	0.0%
(米)PCE \uparrow (前年比)	2.0%	2.0%	2.0%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

4. トピックス

- 本日のレアルは28日(日)の大統領選挙におけるボルソナロ候補当選が好感され、3.5970まで上昇して寄り付き、直後に日中高値3.5870を付けた。しかし、その後は米中通商問題に対する懸念の再浮上等、国外市場のリスクオフ要因を背景に軟調に推移。午後にかけてもレアル売りは継続し3.7台まで下落。結局日中安値3.7200でクローズした。
- 28日(日)の大統領選挙決選投票において、ボルソナロ候補が得票率55.1%を獲得し次期大統領に当選した。これを受けて寄り付き直後のレアルは一旦上昇するも、同候補の当選は既に市場にほぼ織り込まれていたことから、売り戻しの動きが見られた。今後は主要閣僚の指名や財政政策に関する発言等、次期政権の運営に関する報道にマーケットの注目が集まる。
- 本日発表のブラジル中銀アナリストによる経済成長率予想は、2018年が1.34%から1.36%へ、2019年が2.49%から2.50%へそれぞれ上方修正された。インフレ率予想は2018年が4.44%から4.43%へ下方修正され、2019年は4.22%で据え置かれた。年末の為替レートは2018年が3.75から3.71へレアル高方向に修正され、2019年は3.80で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。